Live Board

2024年9月12日 株式会社 LIVE BOARD

【2024 年度 10 月-12 月期サービス資料のご案内】

~新橋駅前に大型ビジョン『GINZA GATE BOARD』設置・購買調査が可能に~









株式会社 LIVE BOARD(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:櫻井 順 以下、LIVE BOARD)は、2024年10月~12月期(2024年度 Quarter3、以下 Q3)における、デジタル OOH *1 (プログラマティック OOH *2)広告配信サービス内容のご案内をさせていただきます。

- ※1 Digital Out of Home の略。交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体
- ※2 Programmatic (Digital) Out Of Home の略。時間帯や、天気・気温等、エリアごと、オーディエンスデータごとにデジタルサイネージを介して広告配信の自動化が行える DOOH(交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体)

◆LIVE BOARD の事業内容

- ・ デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営
- デジタル OOH 広告媒体の開拓
- ・ デジタル OOH 広告枠の販売

◆2024 年度 Q3 サービス資料概要

▼トピックス

1. 新橋駅前に大型ビジョン『GINZA GATE BOARD』を新たに設置(2024 年 10 月中旬から本格稼働)

新橋駅銀座口前交差点側と新橋駅側の2方向から視認できる大型ビジョン。LIVE BOARDの設置する面において2024年現在最大の面。

2. LIVE BOARD ネットワーク接続ビジョン拡充

2024年6月~現時点にかけて、運営ビジョンが64,500面以上まで増加

3. 音出し可能なスクリーンが増加

2024 年 6 月〜現時点にかけて、「GINZA GATE BOARD」(2024 年 10 月中旬稼働開始) など音出し可能なスクリーンが増加

4. LIVE BOARD 特殊展開

時間を指定したクリエイティブの放映ができる時間指定配信を開始

5. 購買調査が可能に

ドコモの会員データなどを活用することで、LIVE BOARD の広告効果をログベース(ID 単位)で分析、購買率の調査が可能に

▼通常メニュー

- インプレッション(VAC)定義
- 出稿料金設定
- LIVE BOARD ネットワーク接続ビジョン
- 国内外の広告アワード受賞実績
- カスタムエリアセグメント
- ターゲット設定:ビジネスパーソン・Z世代への効果
- モーメントを捉えた配信:ウェザーターゲティング
- パッケージ商品: New Standard (関東主要鉄道各線)、FamilyMartVision (ファミリーマート内サイネージ)、MADS (ドラッグストア内サイネージ)、Tokyo Prime (タクシー広告)等
- 特別販売商品: 六本木/汐留ホームビジョンジャック配信、池袋駅スマイル・ステーションビジョンジャック配信、埼玉 高速鉄道ロール販売等
- 特殊展開: SNS 連動配信(X / Instagram)、ライブ配信、インタラクティブ配信、コンテンツとの段積み / L 字組込み連動配信、裸眼 3D クリエイティブ制作パッケージ等
- プランニング: セグメント別パッケージリスト、リーチ&フリークエンシーシミュレーター、予算配分シミュレーター
- 効果検証、レポート例
- 入稿仕様

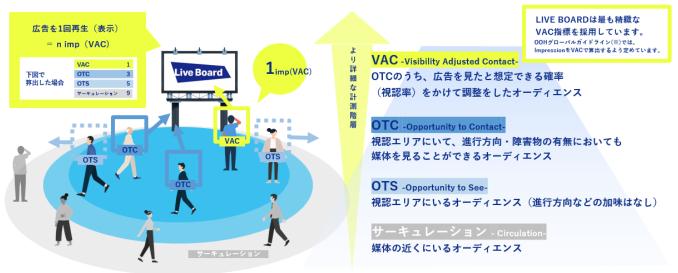
サービス資料は、公式 HP より資料ダウンロードが可能です。(1. LIVE BOARD Network 2024 年 10 月〜12 月期のご案

内)URL: https://liveboard.co.jp/download

◆LIVE BOARD のインプレッション(VAC)定義

LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション(VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数)を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数(OTS=Opportunity to See)のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるのべ人数(OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮)を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうのべ人数(VAC)を推計しています。

- 視認人数の可視化 ~LIVE BOARD が採用する VAC ベースのインプレッション~



※)World Out Of Home Organization (WOO) のGLOBAL OOH AUDIENCE MEASUREMNET GUIDELINES および一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムのオーディエンスメジャメントガイドライン



◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション(VAC)に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると

仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など 日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、 性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 櫻井 順
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

<本リリースに関するお問合せ先> LIVE BOARD 広報事務局 担当:安部

TEL: 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail: info_press@liveboard.co.jp